

備前市施策評価シート

【平成30年度作成】

施策名 (小項目)	道路環境の整備	コード	作成者	役職	建設課長
		05-08-33	氏名	淵本安志	
				電話	64-1833
このシート作成に要した時間					時間

この施策の アピール ポイント	市民生活の利便向上や地域経済の活性化、通学路や災害等緊急時の避難路・輸送路として安全安心の確保等に寄与している。
-----------------------	--

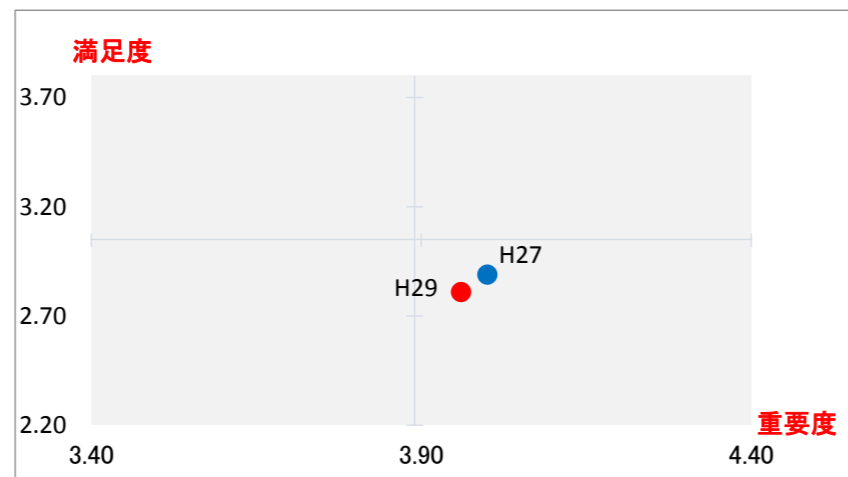
この施策の 平成29年度の 施政方針	香登4号線の拡幅改良事業に着手します。これにより新たに企業用地造成を行った周辺である香登・西鶴山地区の交通渋滞の緩和や、大型車両の通行の円滑化を図り、企業進出の加速化につなげてまいります。その他の道路施設や橋梁についても、計画的な整備や適性な維持管理を行ってまいります。また国・県の事業についても進展が図れるよう努めてまいります。
--------------------------	---

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想(大項目)	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画(中項目)	快適な生活が送れるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民生活の利便向上、事業者の経済活動の円滑化、通学路や災害時における安全安心の確保	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	生活道路である市道は、老朽化したり、幅員の狭い道路が残されており、市民にとって安心・安全な道路となるよう、危険、緊急性などから優先順位を決め、整備していく必要があります。また、多くの市道、橋梁が耐用年数を迎えており、安全性を確保するため、これまでの事後対応から計画的かつ予防的な対応へ転換し、長寿命化によるコスト削減を図っていく必要があります。 国道2号をはじめ市内の幹線道路は、朝夕の通勤時間帯の渋滞や多くの箇所でも事故が発生しています。加えて、整備が連続していないミッシングリンク(※)が円滑な交通を阻害している箇所もあり、その解消に向け、国や県に要望をしていく必要があります。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 国・県道の整備促進 計画的な市道整備と長寿命化計画 通学路の施設整備 市民との協働による維持管理 災害等緊急時における関係機関との連携強化 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H27	H29
重要度(%)	4.00	3.96
満足度(%)	2.89	2.81



《グラフにおける領域の説明》



調査結果に対するコメント、市民の反応等	道路整備は市民の生活に直結する施策でもあり非常に関心が高く要望も多い事業である。引き続き満足度の向上のため整備を進めていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値		
		H27	H28	H29		H32	H34	
成果指標 市道整備率	目標	%	24.0	25.0	26.0	幅員4m以上の市道延長/市道実延長 (4m以上延長 100,036.8m / 市道 総延長 476,359.5m)	H32	21.0
	実績	%	20.4	20.5	21.0		H34	21.5
	達成率	%	85.0	82.0	80.8			
	ベンチマーク	-	-	-				
参考指標 ボランティア団体登録数	目標	団体	50	50	50	登録団体数	H32	55
	実績	団体	42	43	44		H34	60
	達成率	%	84	86	88			
	ベンチマーク	-	-	-				
参考指標 道路維持管理ボランティア 団体活動回数	目標	回		200	200	活動回数	H32	240
	実績	回		187	173		H34	260
	達成率	%						
	ベンチマーク	-	-	-				
参考指標 橋梁の点検実施数(全体 502橋のうち、年間約 100橋点検を行う計画)	目標				6	点検実施数	H32	100
	実績		191	232	6		H34	100
	達成率	%			100.0			
	ベンチマーク							

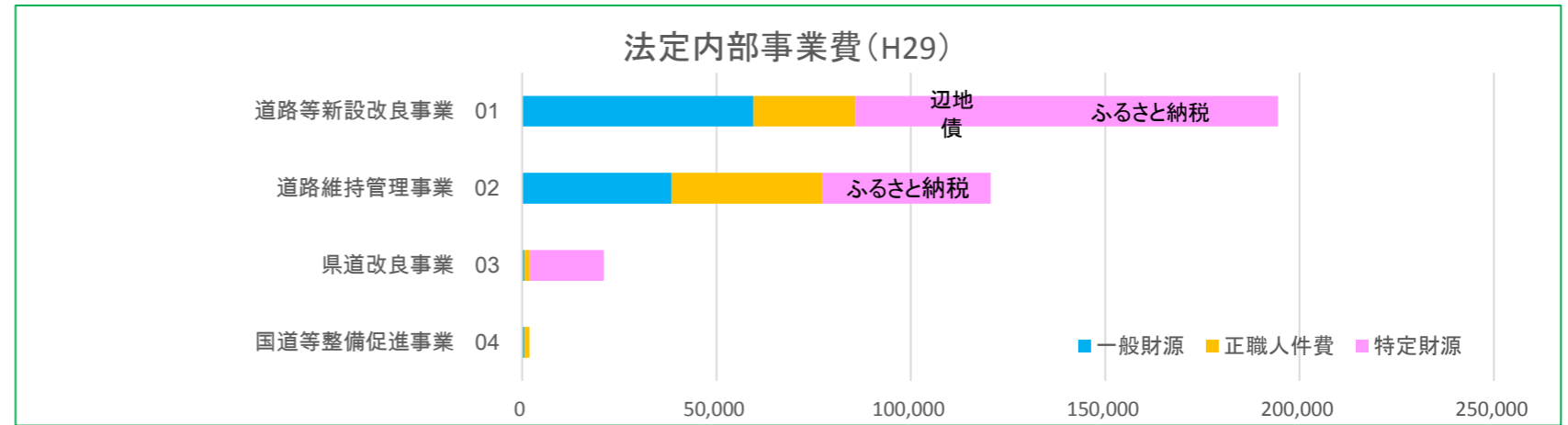
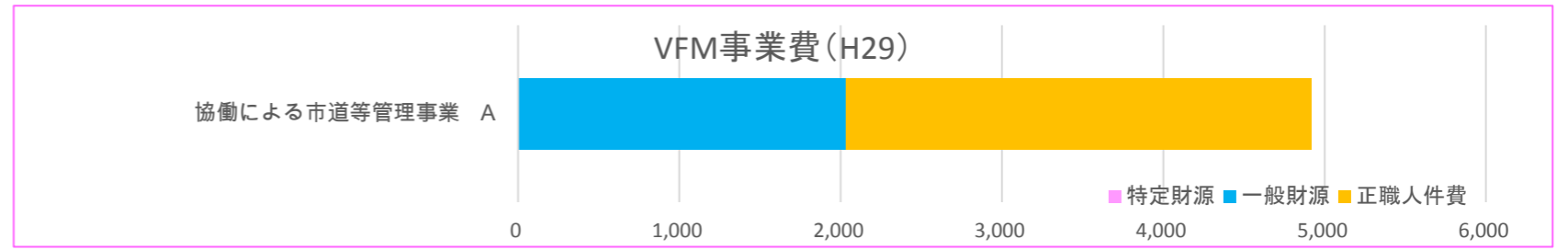
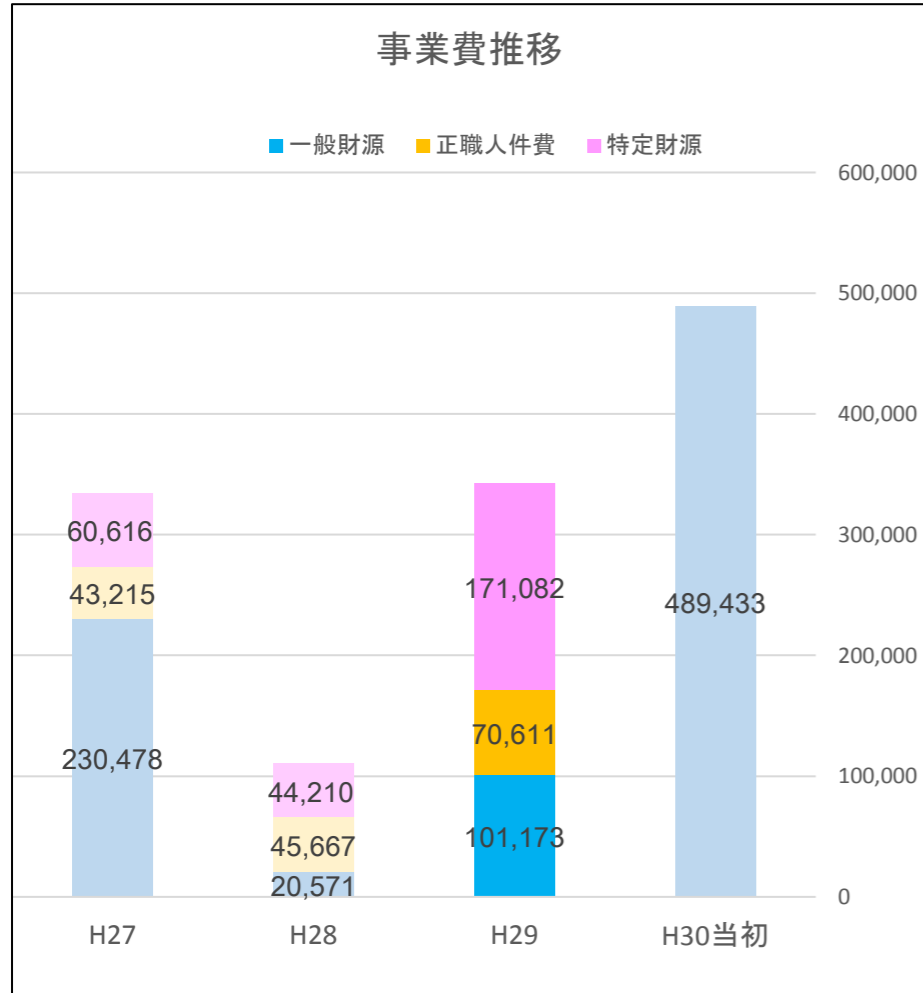
⑦ 目標達成に必要な新規事業(施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	それぞれの管理区間との連携	連携を密にすることにより、未整備区間の解消と面的な整備を促進する。

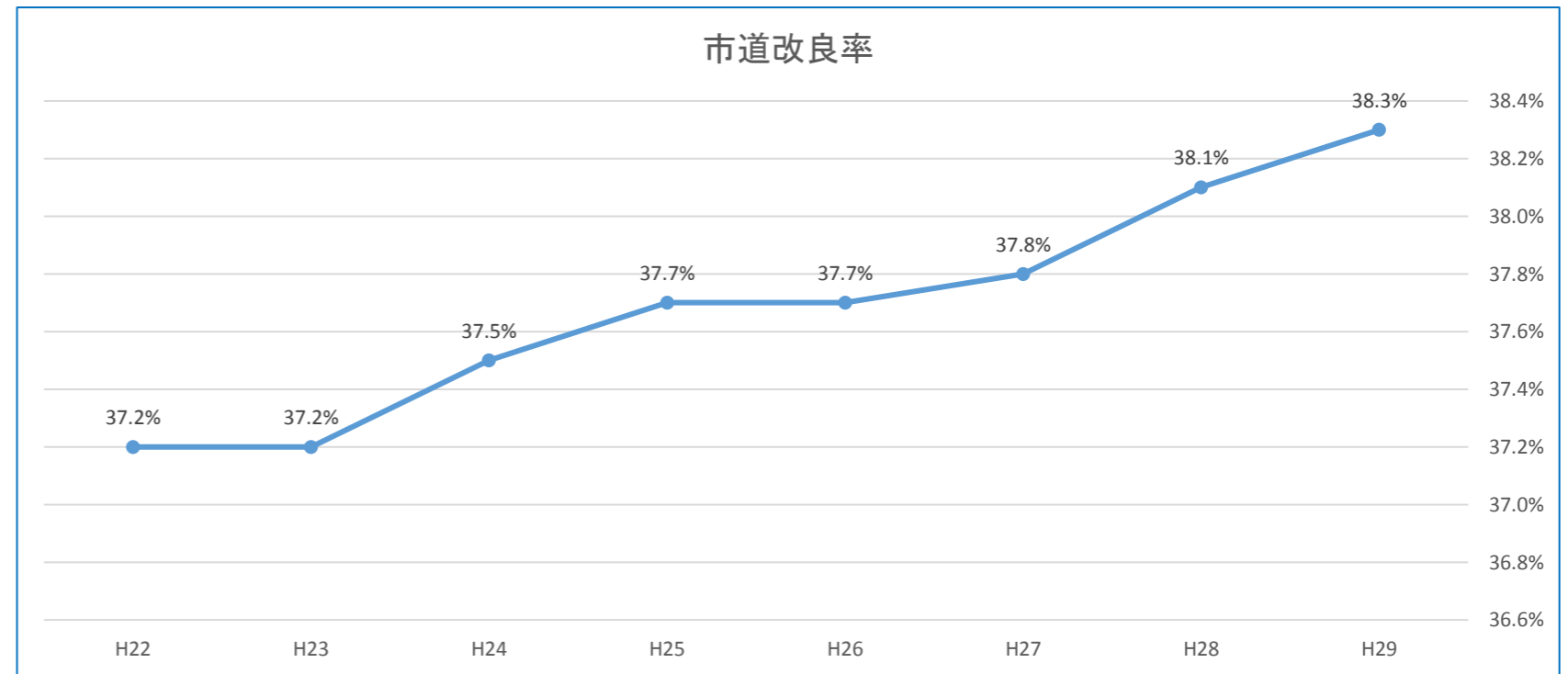
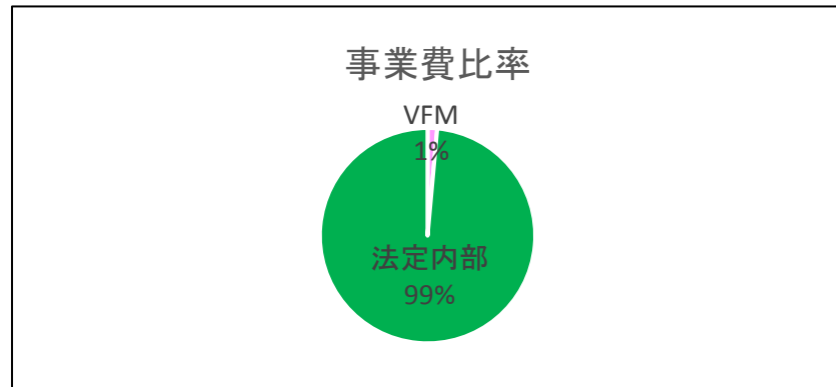
⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	整備率は道路整備状況を顕すものであり指標として妥当である。これからの施設管理においては市民との協働による維持管理活動が重要となってくるため本指標は妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	維持管理費用が削減されている中において、市民との協働によるボランティアは妥当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	財政状況は引き続き厳しいが年次的に整備を進めており、今後も着実に道路整備を進めていく。ボランティア参加団体数は年々増えてきており、今後更なる団体増を目指す。	
進行年度(H30年度)の取組内容 (課題解決状況)	国道2号は香登・西鶴山地区においてH24年度から国交省により安全対策のための整備が着手されており、地権者との協議を進めている。28年度からは一部工事着手している。また県道においても市内数箇所の要望箇所について事業実施の予定。市道・生活道路も引き続き改良・修繕等整備を進めている。		
翌年度(H31年度)の取組目標	道路改良、修繕については要望箇所を年次的に進めていく。国・県事業については事業が円滑に進捗するよう調整に努めるとともに、引き続き事業の促進に向け強力に要望活動を続けていく。		
二次評価者コメント	幹線道路は、期成会を中心に国・県道の整備促進の要望活動を進めて下さい。生活道路は、維持管理に努めながら、地区住民の意向を踏まえて危険、緊急性、効率を判断し、優先順位を決めて改良を進めてください。また、企業団地への進入路として香登4号線の改良を速やかにすすめて下さい。		基本施策への 貢献度
役職	建設部長	4 やや高い	
氏名	藤森 亨		

施策評価シート(裏面)



事業費 3.4 億円
 特定財源 1.7 億円



A 協働による市道等管理事業 事務事業評価シート【VFM】

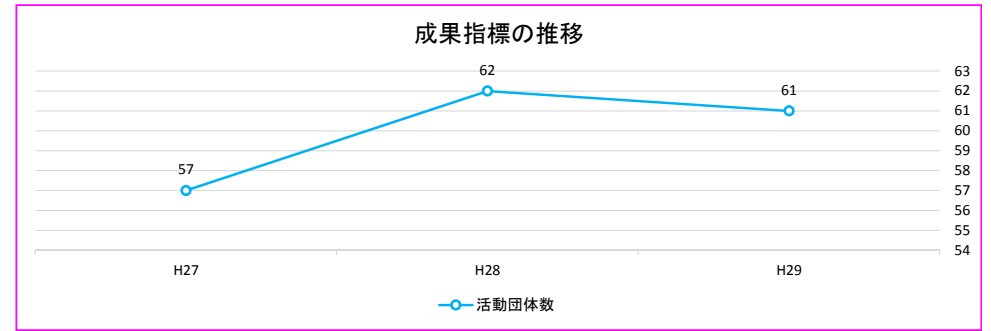
事業開始年次	平成14年度～		事業の終期		
総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課(室)	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	管理係長 中野智子
	施策	33	道路環境の整備	電話	0869-64-1833

事業の成果	市道をはじめとした公共施設利用者の清掃意識やマナー向上を図る。
成果指標名A	活動団体数
成果に関する他の要因	
成果指標名B	
成果に関する他の要因	

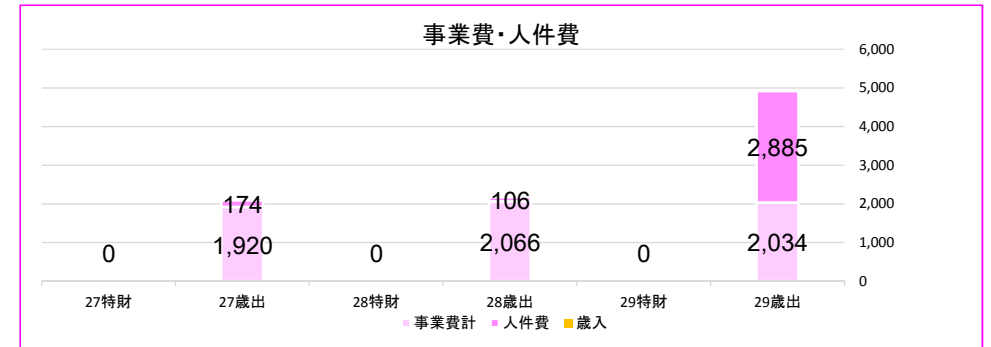
事業の説明	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者：活動団体（地域住民） ・補助率、補助額：基本型 年間20,000円/団体、付加型 年間30,000円/団体 ・補助期間 年間 ・他の自治体の事業概要：岡山県アダプト事業
	制度改正の状況	
	結果・実績	活動団体数： H27：57件 H28：62件 H29：61件

経費の説明	【負担金補助及び交付金】：1,996,300円（道路・河川等ボランティア推進事業補助金） 【事業費合計】1,996,300円
-------	--

歳入の説明	なし【一般財源】
-------	----------



有効性分析	
-------	--



効率性分析（費用対効果）	
--------------	--

妥当性の判断	一定の成果を得ており、今後も現行制度を継続する。
--------	--------------------------

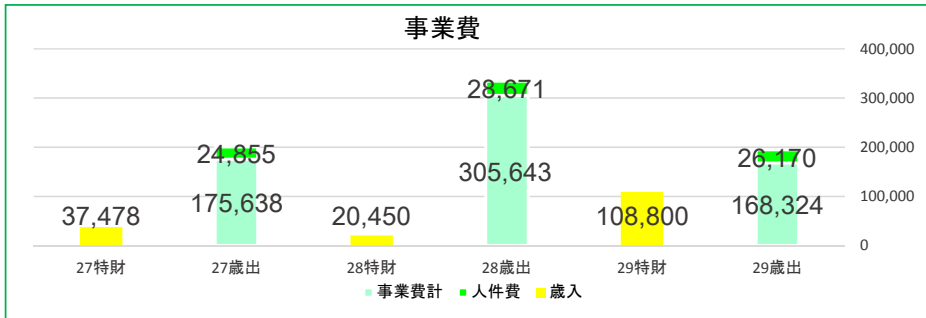
今年度の重点取組	道路・河川等清掃に関するボランティア活動を推進するため、PRに注力し新規団体申請数の増加に努める。
----------	---

次年度の方向性	ボランティア団体の活動成果により市の維持管理コストが軽減されるほか、公共施設の利用マナー向上のため引き続き行う必要がある。
---------	---

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	土木係長 岡村 悟
	施策	33	道路環境の整備	電話	0869-64-1835
事務事業名		01	道路等新設改良事業	法令名	道路法

事業の説明	事業概要	安全で円滑な道路の通行を確保するため道路等を整備する。 【本年度の重点項目】(新規)市道香登4号線周辺は工業地帯であり、企業の通勤時間帯では日常的に渋滞となっている。現在、新たに企業用地造成工事が進行中であり、これに伴い大型車の通行量増大が予想されるため、拡幅改良を行い製造業及び運輸業等の企業進出の加速化を図る。			
	主な事業費	【旅費】：30,440円(普通旅費) 【需用費】：242,622円(消耗品費) 【役員費】：767,040円(通信運搬費、土地鑑定料) 【委託料】：22,252,287円(測量調査設計等委託料ほか) 【使用料及び賃借料】：145,848円(システム利用料ほか) 【工事請負費】：88,013,520円(道路新設改良工事) 【公有財産購入費】：9,863,496円(用地費) 【補償補填及び賠償金】：46,722,290円(補償費) 【事業費合計】168,037,583円			
	特定財源	国庫補助金 26,500千円(事業費の50%) ・農山漁村地域整備交付金(漁業集落環境整備事業) 頭島1号線道路改良工事、H28⇒29繰越 2,000千円、H29現年 24,500千円 まちづくり応援基金充当 71,000千円 辺地対策事業債 28,200千円 過疎債 2,100千円			
	処理実績	工事件数(改良+舗装) H27 29件 H28 38件 H29 31件 ・頭島1号線道路改良(その4)工事 4,123,440円 ・伊里222号線道路改良工事 5,422,680円 ・伊部島田線外道路舗装工事 8,000,640円 ・伊里166号線道路舗装工事 5,202,360円			
	前年度からの変更点・改善点				

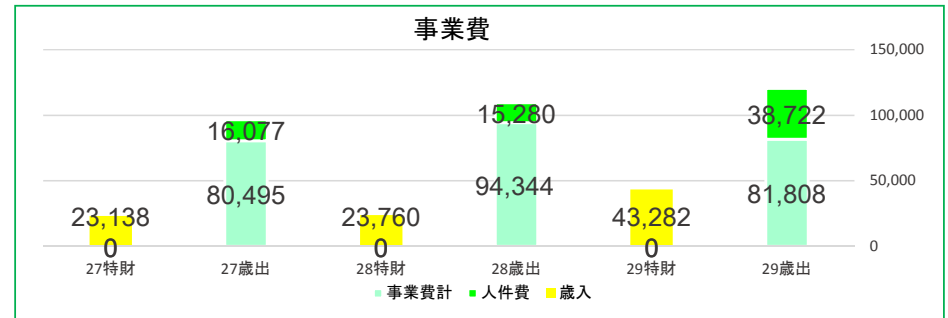


直接経費の分析	減少した経費：工事請負費(理由：香登4号拡幅に係る用地及び補償費の地権者との交渉が難航し繰越となったため。)
人件費の分析	
今年度の改善点	
次年度の方向性	コスト削減を考え、緊急性の高い用地協力の得られたところ、事業効果の大きいところから重点的に道路整備を行っていく。

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	土木係長 岡村 悟
	施策	33	道路環境の整備	電話	0869-64-1835
事務事業名		02	道路維持管理事業	法令名	道路法

事業の説明	事業概要	【道路維持管理事業】 交通安全施設(防護柵、カーブミラー等)や道路施設(道路側溝、舗装等)の更新及び修繕を行なう。 【橋梁維持管理事業】 橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁の点検及び修繕詳細設計を行う。			
	主な事業費	・片上55号線道路舗装修繕工事 1,953千円 ・J R跨線橋橋梁点検業務委託 31,458千円			
	特定財源	国庫補助金(橋梁ストック総点検事業費補助金) 17,930千円(事業費の55%) まちづくり応援基金 25,100千円			
	処理実績	工事、修繕件数 H27 94件 H28 155件 H29 123件 橋梁点検、修繕詳細設計業務委託件数 H27 6件 H28 4件 H29 2件			
	前年度からの変更点・改善点				

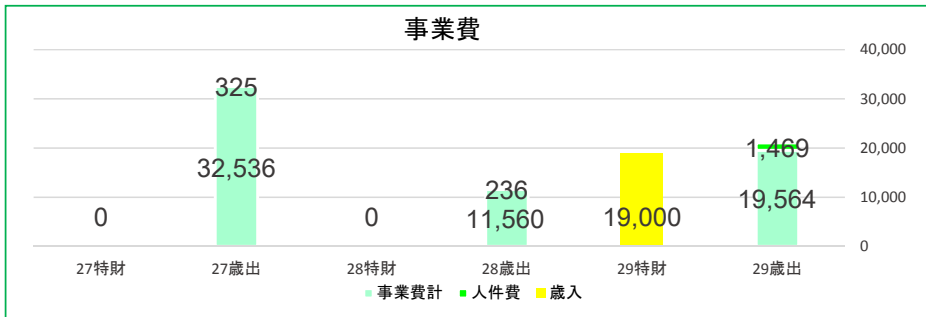


直接経費の分析	
人件費の分析	人事異動に伴う人員配置の変化や地区要望の増加に伴う事務量により人件費が増加している。
今年度の改善点	幹線道路の香登4号線道路整備を重点に早期完成に向け事業を推進する。
次年度の方向性	限られた予算の中で、危険性・緊急性の高いところから実施していく必要があるが、修繕箇所の早期発見、早方期対応により、費用の縮減及び事故の発生を未然に防ぐことに努める。

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	管理係長 中野智子
	施策	33	道路環境の整備	電話	0869-64-1833
事務事業名		03	県道改良事業	法令名	

事業の説明	事業概要	県道新設改良工事に係る建設事業費市町村負担金を計上している。			
	主な事業費	【負担金補助及び交付金】：19,563,696円（道路改良県工事負担金）			
	特定財源	まちづくり応援基金 19,000,000円			
	処理実績	県工事実施件数 H27 1件 H28 4件 H29 5件 県道鶴海港坂田線（掘削工）、県道岡山赤穂線（擁壁工）等			
	前年度からの変更点・改善点				

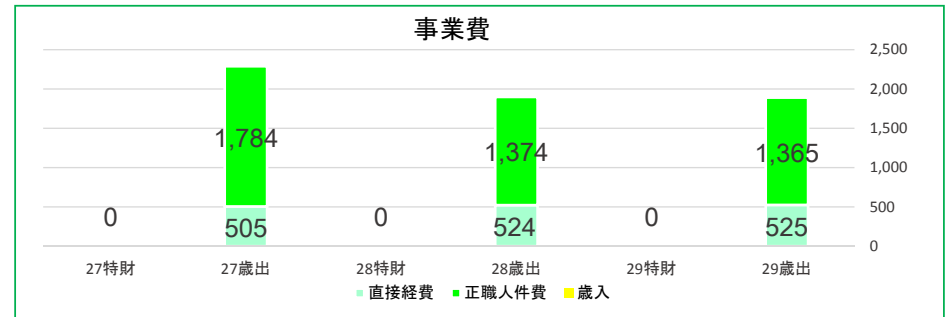


直接経費の分析	増加した経費：負担金補助及び交付金（理由：道路改良県工事負担金の増）
人件費の分析	県道の整備促進のため県、地元調整に係る事務等
今年度の改善点	県道の改良工事要望箇所について、全面的な要望から局所的な要望へと見直すなど、緊急性等配慮し改善をしながら取り組んでいく。
次年度の方向性	県道の改良工事要望箇所については、全面的な要望から局所的な要望へと見直すなど、緊急性等配慮し改善をしながら取り組んでいく。

備前市事務事業評価シート【法定事務】【内部事務】

総合計画	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	担当課	建設課
	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	職・氏名	管理係長 中野智子
	施策	33	道路環境の整備	電話	0869-64-1833
事務事業名		04	国道等整備促進事業	法令名	

事業の説明	事業概要	備前市内を縦横断する国道、県道整備に関する負担、整備要望を行う。			
	主な事業費	【旅費】：134,670円（普通旅費） 【負担金補助交付金】：390,288円（国道2号（岡山県東部）整備促進期成会負担金ほか） 【事業費合計】524,958円			
	特定財源				
	処理実績	国道2号（岡山県東部）整備促進期成会要望実施箇所数 H27 3件 H28 3件 H29 3件			
	前年度からの変更点・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・箇条書きまで ・箇条書きまで ・箇条書きまで ・箇条書きまで 			



直接経費の分析	国道等の整備促進のための要望活動に係る事務等負担金
人件費の分析	国道等の整備促進のための要望活動に係る事務等
今年度の改善点	国道等の整備実現のため引き続き実施していく。
次年度の方向性	国道2号の慢性的な渋滞の解消等に伴う道路改良、歩道設置など、国県道整備実現のため引き続き実施していく。